

1/16 朝日

3回目「交互接種」容認

厚労省 来月から、当面18歳以上

新型コロナウイルスワク

チンの3回目の接種について、厚生労働省の専門家による分科会は15日、12月から始めることを承認した。

まずは18歳以上を対象とする。2回目までと異なるワクチンを打つ「交互接種」も認められる。接種の時期は2回目接種後、おおむね8カ月以降とするが、地域の感染状況などにより、自治体の判断で6カ月以降に前倒しきることも決めた。

▼3回目「焦る必要ない」

接種の対象は、2回の接種を終えたすべての人とする方針は維持する。優先順位はつけないが、高齢者や基礎疾患がある人、介護従事者、医療従事者らには、とくに接種を推奨する。フ

ァイザーが提出した臨床試験（治験）のデータをもとに、18歳以上を対象として特例承認しているため、当面は18歳以上を対象

とする。

使うワクチンは、2回目まで米モデルナ製や英アストラゼネカ製を使った人も含め、当面はファイザー製とする。モデルナは今月10日と3回目接種に関する承認申請を厚労省に出しており、承認されれば、12月にも分科会で再び議論し、来年3月から職域接種が始まることも決めた。

▼3回目「焦る必要ない」

接種の対象は、2回の接種を終えたすべての人とする方針は維持する。優先順位はつけないが、高齢者や基礎疾患がある人、介護従事者、医療従事者らには、とくに接種を推奨する。フ

ァイザーが提出した臨床試験（治験）のデータをもとに、18歳以上を対象として特例承認しているため、当面は18歳以上を対象

とする。

使うワクチンは、2回目まで米モデルナ製や英アストラゼネカ製を使った人も含め、当面はファイサー製とする。モデルナは今月10日と3回目接種に関する承認申請を厚労省に出しており、承認されれば、12月にも分科会で再び議論し、来年3月から職域接種が始まることも決めた。

(下司佳代子)

始める方向だ。モデルナやアストラゼネカでも、2回接種後に予防効果が低下することが報告されている。3回目の接種は2回目までの同様、予防接種法上の特例臨時接種に位置づけられ、公費で負担される。市区町村が2回目接種が終わった順に、接種券を配布していく計画だ。